

平成 20 年 6 月 17 日

“九州の地域活性化を目的に日本政策投資銀行と有力地銀による共同出資”

事業再生ファンド「九州 BOLERO ファンド」の設立について

株式会社ドーガン・アドバイザーズ（本社：福岡市 代表取締役 森 大介）の 100%子会社である株式会社ドーガン・インベストメンツ（本社：福岡市 代表取締役 森 大介）は、平成 20 年 6 月 16 日に、地場企業の事業再生及び組織再編の受け皿となることを目的とした「九州 BOLERO 投資事業有限責任組合」（愛称：九州 BOLERO ファンド）」の設立につき、正式契約に至りましたのでご報告させていただきます。ファンド総額約 30 億円を、有限責任組合員として日本政策投資銀行のほか、あおぞら銀行ならびに九州の有力地銀 4 行（鹿児島銀行、十八銀行、西日本シティ銀行、肥後銀行）〔50 音順〕にご出資頂きました。

「九州 BOLERO ファンド」は弊社第 3 号ファンドとして、第 1 号ファンドである「チャレンジ九州・中小企業ががんばれファンド」（九州のベンチャー企業・第二創業向け）、第 2 号ファンドである「九州事業継続ブリッジファンド」（後継者不在に悩む九州の中小企業向けパイアウトファンド）では投資対象にできなかった、事業再生案件や中堅・大企業の組織再編案件等を投資対象とします。

事業再生に取り組む企業に対して、債権者、株主、経営者や従業員などのステークホルダーの方々との十分なコミュニケーションをとりつつ、九州を代表する企業として再起できるよう万全のサポートを行って参ります。



■「事業再生ファンド」について

当ファンドは、投資先企業の事業再生及び組織再編等を支援し、投資を通じて投資先企業の企業価値向上を図ることを主な目的とする地域特化型ファンドです。支援方法として、過剰債務の企業の財務整理、事業の再構築の他、投資先企業の事業性とその課題の分析を通じ、経営不安要素の抜本的解決を図るべく事業スポンサーの斡旋・ターンアラウンドマネージャーの投入・ガバナンス体制の確立等を行い、投資先企業の収益事業の成長による経営正常化を目指します。

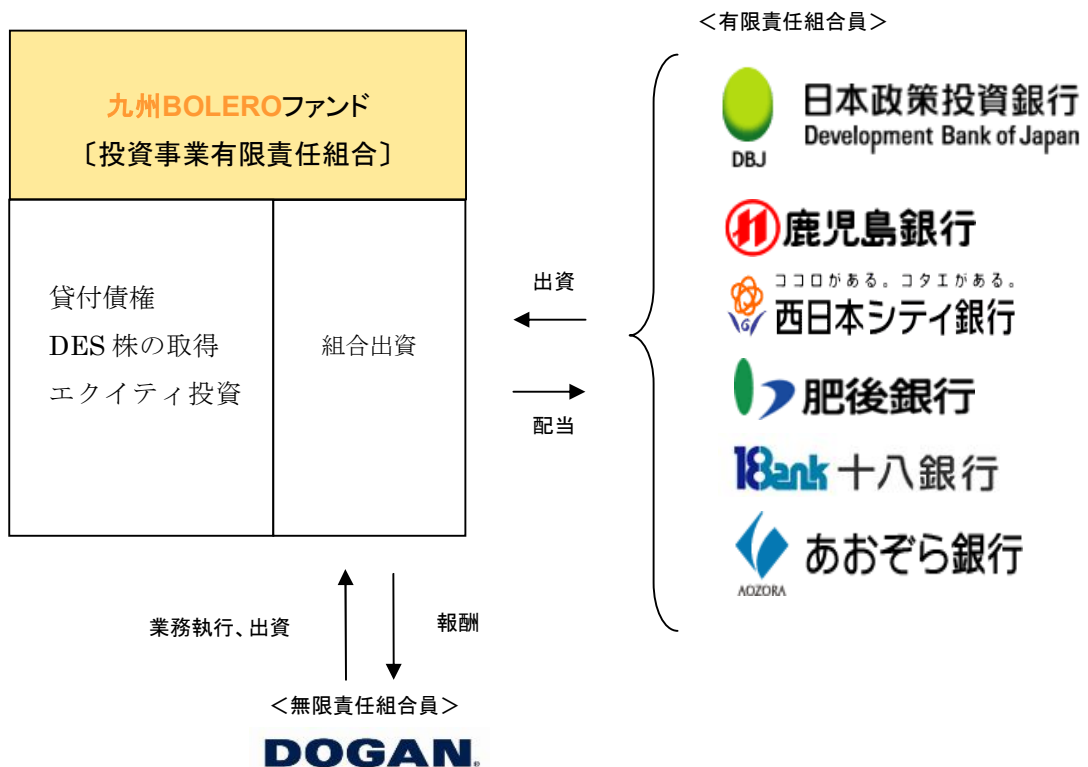
当ファンドの最大の特徴は、以下の通りです。

- ① 案件選定に際しては、規模・業種を問わず真に「地域のためになるかどうか」の視点にたって、投資の意義を重要視するファンドです。
- ② 在京ファンドの投資対象にならない企業価値数億程度の地方の中小企業の再生案件に対しても積極的に取り組み、経営改善を支援するファンドです。
- ③ 上場企業傘下の子会社の MBO 案件や銀行・事業法人からの共同投資を募ってパイアウトを行う大型のターゲットディールにも対応が可能なファンドです。
- ④ 有限責任組合員（資金スポンサー）として、日本政策投資銀行、あおぞら銀行のほか、鹿児島銀行、十八銀行、西日本シティ銀行、肥後銀行が参画する九州の有力地銀による共同出資事業です。

■ 「九州 BOLERO 投資事業有限責任組合」 概要

| | |
|-------------------|---|
| ファンド総額 | 約30億円 |
| ファンド設立形態 | 投資事業有限責任組合 |
| 無限責任組合員 | ・株式会社 ドーガン・インベストメンツ http://www.dogan.jp/ |
| 有限責任組合員 (五十音順) | <ul style="list-style-type: none"> ・あおぞら銀行 http://www.aozorabank.co.jp/ ・鹿児島銀行 http://www.kagin.co.jp/ ・十八銀行 http://www.18bank.co.jp/ ・西日本シティ銀行 http://www.ncbank.co.jp/index.html ・日本政策投資銀行 http://www.dbj.go.jp/ ・肥後銀行 http://www.higobank.co.jp/ |
| 投資対象 | <ul style="list-style-type: none"> ・本業以外の投資や事業の多角化に失敗し、過剰債務を抱えている企業 ・優れた技術力や自社の強みを持ちながら、業績不振に陥っている企業 ・地域経済にとって、その事業を残し、雇用を守ることに合理性と優位性がある企業 (九州外の地区の企業に対する投資は、原則ファンド総額の40%まで) ・一度、法的又は私的整理を行ったが、再度金融支援が必要な企業 ・再生案件のほか、経営体制や組織のリストラクチャリングで事業再編を図る企業 など |
| 主な投資形態 | <ul style="list-style-type: none"> ・株式(普通株・優先株)・持分・新株予約権・社債・新株予約権付社債 ・その他の有価証券・金銭債権・匿名組合出資の持分・不動産投資の受益権 |
| 組合の存続期間 | 5年(但し、2年を限度に延長可) |

■九州 BOLERO ファンドスキーム図



■愛称「九州 BOLERO ファンド」名称の由来

「九州 BOLERO ファンド」の BOLERO (ボレロ) は、真に「**地域のために**」という視点から金融分野で地域貢献を目指し、再チャレンジの場として当ファンドを活用して欲しいという熱い思いを、

Kyushu Buy Out for Local Enterprises & Reform Organization Fund

(九州の事業再生を目的に、地域企業に投資するファンド)

と表現し、その頭文字から「九州 BOLERO ファンド」と命名致しました。

・この件に関するお問い合わせ

(株)ドーガン・インベストメンツ <http://www.dogan.jp/>

〒810-0041 福岡市中央区大名 2 丁目 4-22

TEL : 092-739-2311 (担当 : 新村、斉藤)

FAX : 092-739-2317